

総務省が推進する「地域DX」の取組を紹介 ＜デジタルで実現する持続可能な地方創生＞

- ▶ 令和8年5月13日(水)、四国大学(徳島県徳島市)において、自治体、企業、教育関係者、学生など約350名が参加した、同大学主催の「デジタル創生学部 開設記念シンポジウム」が開催され、竹下局長がパネリストとして登壇しました。
- ▶ パネルディスカッションでは、総務省が進める「地域DX」の概要をはじめ、デジタル技術を活用した四国地域における地方創生の実践に向けた取組等についてご紹介するとともに、各分野の有識者と、AI時代に求められるスキルや地域社会の活性化に向けた現実的な方策などについて意見交換を行いました。

＜四国大学 デジタル創生学部 開設記念シンポジウム＞

◆デジタル創生学部紹介

近藤 明子 氏 (四国大学 デジタル創生学科主任・教授)

◆基調講演Ⅰ

「社会のデジタル化と新しい高等教育」

安浦 寛人 氏 (国立情報学研究所 副所長)

◆基調講演Ⅱ

「AI時代からの地方創生:徳島から世界を動かす」

和泉 綾志 氏 (グーグル・クラウド・ジャパン 執行役員)

◆パネルディスカッション

パネリスト 安浦 寛人 氏

和泉 綾志 氏

高畑 富士子 氏 (ときわグループ 代表取締役社長)

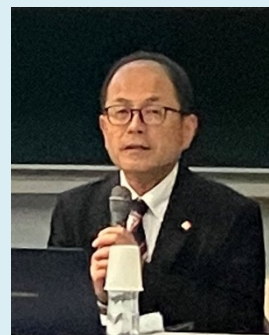
竹下 文人 (総務省四国総合通信局長)

中川 斉史 氏 (徳島県教育委員会 教育長)

松重 和美 氏 (四国大学 学長)

モデレーター 山本 耕司 氏 (四国大学 副学長・デジタル創生学部長)

シンポジウムの模様



＜竹下局長＞



＜パネルディスカッションの様子＞



＜山本モデレーター＞



＜シンポジウム会場の様子＞

四国総合通信局では、持続可能な地域社会の実現に向け、地域の課題解決に資するデジタル実装を推進するとともに、地域を支えるデジタル人材の育成や関係機関との連携の強化に、今後も取り組んでまいります。【お問合せ先】四国総合通信局 総務課 TEL:089-936-5010